

収集データ項目と内容（平成28年度）・2004年診断症例（10年生存率用）

10	提出	項目番号	項目	内容（コード）
1	●	10	患者番号	貴施設での任意の番号（カルテ番号は避ける）
2	●	50	性別	1：男 2：女
3	●	20	重複番号	1：第1がん、2：第2がん……
4	●		年齢	診断あるいは入院（初診）時の年齢。 年齢計算は日数を365.25で割り、小数点以下切り捨て。
5	○	170	診断時指示	1：入院治療 2：外来治療 3：外来経過観察 4：他院へ紹介 9：来院中断
6	●	180	症例区分 ^{注1)}	1：診断のみ（貴院で診断のみ、初回治療は他院） 2：診断+初回治療（貴院で診断、初回治療実施） 3：初回治療のみ（他院で診断、初回治療は貴院） 4：新発生の初回治療開始後の継続治療もしくは再発（他院で診断と初回治療実施） 5：剖検による診断 6：登録開始以前の症例 8：その他（いずれにも分類しがたい）
7	●	160	診断結果	1：新発生確診 2：疑診 3：治療開始後
8	●	200	部位コード	ICD-10でコード（例：C169）
9	●	230	臨床病期	診断時の病期コード （00：0期 10：I期 20：II期 30：III期 40：IV期 99：不明）
10	○	240	TNM分類	T（ ）（2006年度修正版参照：00,01,10,20,30,40,99）
11	○	250		N（ ）（2006年度修正版参照：00,10,20,30,99）
12	○	260		M（ ）（2006年度修正版参照：00,10,99）
13	●	270	病理学的病期	術後の病理診断による病期コード（術前治療の場合は登録しない） （00：0期 10：I期 20：II期 30：III期 40：IV期 99：不明 80：術前治療後）
14	○	280	pTNM	pT（ ）（2006年度修正版参照：00,01,10,20,30,40,99,80）
15	○	290		pN（ ）（2006年度修正版参照：00,10,20,30,99,80）
16	○	300		pM（ ）（2006年度修正版参照：00,10,99,80）
17	○	310	臨床進行度	0：上皮内 1：限局 2：所属リンパ節転移 3：隣接臓器浸潤 4：遠隔転移 9：不明
18	●	330	組織診断	ICD-03コード（6桁）（例：807032）
19	●	520	治療内容	1：完全治癒 2：不完全治癒 3：治癒（完全・不完全不詳） 4：姑息・対症療法（緩和ケア） 9：不明
20	●	460 480 490	侵襲的アプローチ ^{注2)}	0：なし 1：外科的 2：体腔鏡的（腹腔鏡、胸腔鏡） 3：内視鏡的 （polypectomy, EMR, TURなど） 8：その他 9：不明
21	●	550	放射線治療	0：なし 1：施行 9：不明
22	●	560	化学療法	0：なし 1：施行 9：不明
23	○	570	免疫・BRM療法 ^{注3)}	0：なし 1：施行 9：不明
24	●	580	内分泌療法	0：なし 1：施行 9：不明
25	○		侵襲的アプローチ開始経過	起算日から侵襲的アプローチ開始までの日数
26	○		放射線治療開始経過	起算日から放射線治療開始までの日数
27	○		化学療法開始経過	起算日から化学療法開始までの日数
28	●		生存期間	起算日から生死確認日までの日数
29	●	660	生死状況	0：生存 1：死亡 9：不明

●：必須の項目、○：できるだけ提出、

注1：症例区分で、貴院で再度診断し治療した場合は“2”にチェックしてください。

注2：侵襲的アプローチの「8：その他」とはTAE、局注療法などを指します。

注3：BRM（Biological Response Modifiers）：生体応答調節剤

*やむを得ず指定されたコード以外で提出の施設は対応表とあわせて送付してください